

# CASIO View

2012.4.1~2012.9.30

2012年度中間事業報告書





**既存事業を着実に  
拡大させるとともに新たな  
ビジネスモデルの創出により  
さらなる成長を目指します。**

代表取締役社長

**梶尾 和雄**

## 既存事業の収益性を高め 新規事業を育成

Question

**今年度上半期の業績は。**

当上半期は、昨年度に行った事業構成の見直しと、各事業の強化策が効果を表しました。売上高はデバイス事業の譲渡による減少分を既存事業の伸びが補い、前年同期とほぼ同水準になりました。また時計事業のブランド製品の売上比率の拡大、デジタルカメラの改善、電子辞書の国内での高シェア維持などにより、営業利益は大幅に増加し、収益性を高めることができました。

Question

**今後の経営方針を教えてください。**

既存事業の収益力の強化と、新規事業の早期収益貢献に、引き続き取り組みます。既存事業では、技術力やブランドといった資産を活かして、高付加価値化を進めます。時計においてはブランド製品の売上比率をさらに高めます。デジタルカメラでは、当社の差別化ポ

イントである高速画像処理技術を活かしたハイエンドモデルを投入します。デジタルカメラ事業は体質改善も順調に進んでおり、通期で採算性を確保できる見通しです。

新規事業では、カシオサイネージ、デジタル絵画、リスト端末の事業化を進めています。

これらの事業では、従来のような製品の開発と販売にとどまらず、ビジネスモデル自体を新たに開発することを目指しています。誰も開拓していないところにこそ、収益の源泉は生まれると考えるからです。

Question

**新規事業の進捗状況について、  
詳しくお願いします。**

カシオサイネージについては、既存のデジタルサイネージの概念を破る当社独自のコンセプトによる開発を進めています。ユニークな機能で店頭でのアテンションを高めるだけでなく、クラウドとつないで様々なサービスを提供できます。来年早々には、販売を開始する予

定です。腕時計とネットワークをつなげるリスト端末事業については、今年度中に端末を完成させます。

## 新たな市場を拓く 開発こそが成長の源

Question

**成長を続けるために、何が最も  
重要と考えていますか。**

既存事業で高付加価値化と競争力の強化を進め、しっかり収益を確保していくことはもちろんですが、安定的な地位に甘んじる気は全くありません。世の中が激しく変わる中で、継続的に収益を上げるためには、新たな市場を開拓することが欠かせないと考えます。当社はこれまで、今までにない分野に挑むことで成長を遂げてきました。当社の本分ともいえる開発に、今後も全力を注ぎます。何卒、皆様の今後のご支援をお願いいたします。

# 特集:新たなビジネススタイルを生むペーパーライター

## Special Feature

### 手書きの簡便性と デジタルの利便性を融合。 カシオならではの付加価値で 新たなビジネススタイルを。

ビジネスの最前線において、IT化が進んだ現在でもノートやメモなどに手書きされた情報は、未だその姿を消すことはありません。それら紙文書の情報を素早くデジタル化し、情報整理や検索時における利便性を高め、より有効活用できる情報に変えるタブレット端末、『ペーパーライターV-N500』を紹介します。



カシオ計算機株式会社  
八王子技術センター  
システム事業部 開発統轄部長  
西谷 耕司



Paper Writer V-N500

### Voice ビジネスに使う「モノ」ではなく ビジネスで新しく「できるコト」を提案

紙文書には、ビジネスの現場で文字や図形を自在に書き込める利点がありますが、その一方で、整理や保管が煩雑で、必要な情報を探し出しにくいという側面があります。新たに開発した『ペーパーライターV-N500(以下、ペーパーライター)』は、カシオが得意とするデジタル技術によって、紙文書をイメージデータに変換しスケジュールソフトなどと連動して保存することで、検索性を飛躍的に向上させたタブレット端末です。

ビジネスでは、時間、取引先、議事が重要な要素です。これらを自然な形でリンク付けして、ビジネスの生産性を高めるシステムが、『ペーパーライター』です。クラウドと同期したスケジュール・名刺管理、画像として取り込んだ文書、それらを自動的に相互に関連付けて、取引先別の商談経緯として整理したり、関連の議事録から商談の作戦を立てたり、関連の書類をリンクして、打ち合わせの場面での質問にも

即答できます。また、商談時のメモを『ペーパーライター』で、直ちに上司に送信して報告し、ビジネスのスピードアップもできます。つまり、『ペーパーライター』は、単なるタブレット端末という「モノ」の提供にとどまらず、ビジネスの現場に新たな「できるコト」を提案する新発想のツールなのです。

### Voice カシオならではの技術によって 多様で高度なニーズに対応

『ペーパーライター』におけるカシオらしさとは、データの取り込み作業を搭載カメラでの撮影によって行うことで容易にしたことが挙げられます。データの取り込み作業が煩雑になってしまうと、ビジネスの

現場で実際に活用していただけません。今回は、紙を撮影するために最適化したカメラを開発し、ページをめくる動作を感知して次々と自動撮影する機能や、名刺をOCR認識する機能を盛り込みました。また、タフネスウオッチ『G-SHOCK』や在庫管理などに使う情報端末(ハンディターミナル)で培ったタフネスさを活かすとともに、非接触充電方式を採用し接点不良による充電トラブルを解消するなど、多彩なビジネス現場のハードな要求にお応えしています。

『ペーパーライター』は、新たなビジネススタイルを提案するツールとして、今後はグローバルでも展開していきます。



## ペーパーライターV-N500の業務用途例

### 訪問営業支援

商談しながらレポート用紙に記入した商談内容を撮影してイメージデータとして保存し、活用することができます。必要に応じて会社(上司)にメールし、商談中に素早い判断を仰ぐこともできます。



#### できるコト

- 商談メモを撮影し、デジタル化して保存
- 商談中にメモを上司にメールして判断を仰ぐ
- メモの内容を「やること」「アイデア」などのマークによって分類し、事後に検索して必要な情報を抜き出す

### 保守支援

保守業務では、点検等を終えたあとにお客様に点検結果のレポートを提出します。『ペーパーライター』であれば、複写用紙を使用せずに、レポートの原本はお客様にお渡しし、控えをイメージデータで保管するスタイルに変えることができます。



#### できるコト

- 複写用紙を使わずに点検レポートを作成し原本はお客様に提出し、自社控えは撮影して保管
- メーター情報などをイメージデータで記録

# 人間の知的創造力を高めるために――。

カシオは「知る」「計る」「表現する」「経営する」といった人間の知的創造活動を支える製品を提供しています。



Consumer  
コンシューマ



2012  
4月6日  
発売  
時計  
PROTREK  
PRX-7000T

アナログ針で方位・気圧/高度・温度を示すアウトドアウォッチ

内蔵された3つのセンサーで計測した情報を、時・分・秒などの針だけで表示するシリーズ初のアナログモデルです。



2012  
4月6日  
発売  
時計  
SHEEN  
SHW-1503D

京都オパールをあしらった女性向けソーラー電波ウォッチ

丸みのある曲線を描くトノータイプのフェイスに、虹色にきらめく京都オパールの時字を採用しています。



2012  
7月31日  
発売  
時計  
G-SHOCK  
GW-A1000

極限状態での操作性を追求したパイロット向けタフネスウォッチ

耐衝撃・耐遠心重力・耐振動性能に加え、多彩な機能をスムーズに使える「スマートアクセス」搭載のパイロット仕様です。



2012  
4月20日  
発売  
電子文具  
memopri  
MEP-T10

多彩なメモを美しく印刷できる電子文具

本体に手書きした文字のほか、パソコンの豊富なフォントを使った見やすいメモを専用テープに印刷できます。



2012  
8月7日  
発売  
電子辞書  
EX-word  
XD-D8600

英語学習やビジネス知識習得に役立つ電子辞書

スキルアップを後押しするTOEIC®テスト対策コンテンツやビジネス用語集を拡充したビジネスパーソン向けモデルです。



2012  
6月8日  
発売  
デジタルカメラ  
EXILIM  
EX-ZR300

もっと写真を撮りたくなる快速シャッター搭載のデジタルカメラ

ハイスピード技術を駆使して、高速起動0.95秒や撮影間隔0.26秒などを実現した快速シャッターを搭載しています。



2012  
9月7日  
発売  
電子文具  
プリン写ル  
PCP-2100

手書きで文字入力ができるハガキ&フォトプリンター

年賀状や写真をパソコンを使わずにプリントできるハガキ&フォトプリンターです。新たに手書き文字認識機能を搭載しました。



2012

デジタルカメラ

9月14日  
発売

**EXILIM**  
EX-JE10 / EX-N10



### 愛らしいデザインの女性向け コンパクトデジタルカメラ

女性が持ち歩きたくなるような愛らしいデザインを採用。JE10は両吊りストラップ付き専用ジャケットを付属しています。

System

システム



2012

電子楽器

9月中旬  
発売

**CELVIANO**  
AP-450



### グランドピアノの豊かな響きと 繊細な余韻を追求した 電子ピアノ

音の時間的な変化や弦共鳴をデジタル技術で再現する新開発のAiR音源を搭載。よりグランドピアノに近い感覚で演奏できます。

2012

プロジェクター

7月上旬  
発売

**XJ-H2650**



### プレゼンやデジタルサイネージに活用できる高輝度 プロジェクター

光源寿命約2万時間のレーザー&LEDハイブリッド光源を搭載。高輝度3500ルーメンのワイド(1280×800ドット)投映モデルです。

## “G-SHOCK”誕生30周年

G-SHOCKが2013年4月に誕生30周年を迎えるにあたり、特別記念モデル第一弾となる「ライジング レッド」を9月に発売。

それに先駆け、8月にはニューヨークで30周年イベントを開催し、世界各国から2,000人を超える来場者が集まりました。



SHOCK THE WORLD 2012



## 注目ニュース

### Topics

Topic

01

### ロンドンの流行発信地「Covent Garden」に カシオ旗艦店をオープン

ロンドンの表参道ともいえる洗練された若者の街Covent Gardenにカシオの旗艦店がオープンしました。

「G-SHOCK」のプレミアムラインをメインに、主要ブランドの時計、デジタルカメラなどを取り扱い、常に最新の情報を発信し続けています。



Topic

02

### 液晶デジタルカメラ「QV-10」が 国立科学博物館の未来技術遺産に登録

当社が1995年に発売した世界初\*の一般向け液晶デジタルカメラ「QV-10」が、デジタルカメラの普及に大きく寄与したものとして、国立科学博物館が主催する平成24年度重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録されました。\*液晶付き、280グラム未満の一般消費者向けデジタルカメラとして。



Topic

03

### SRI株価指標「DJSI Asia Pacific」 構成銘柄に採用

当社は、経済・環境・社会の3分野にわたり持続可能性の観点から企業を評価する、社会的責任投資(SRI)の株価指標「Dow Jones Sustainability Indexes」のアジア・太平洋版「DJSI Asia Pacific」2012-2013年度構成銘柄に採用されました。



# 業績のご報告

## Performance Report

### 当第2四半期連結累計期間の業績概要

当上半期における内外経済は、欧州危機の長期化、中国の景気減速、長引く円高など引き続き不透明なまま推移しました。

この環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、コンシューマは1,070億円となりました。時計は「G-SHOCK」、「Baby-G」、「EDIFICE」といったブランドが、北米やアジアなどの海外で好調に推移し増収となりました。また、女性向けメタルアナログウォッチ「SHEEN」が国内外で売上を拡大しました。電子辞書は「エクスワード」シリーズの販売が堅調に推移し、引き

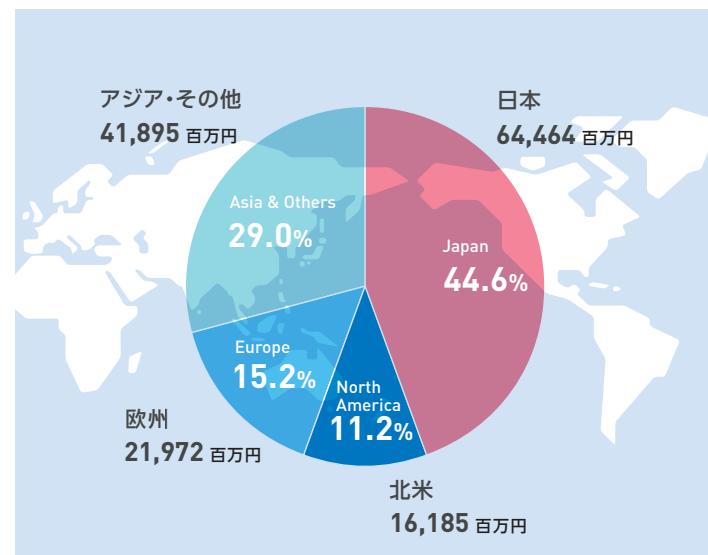
続き、国内でナンバーワンシェアを維持しました。システムは210億円、その他は163億円となりました。

損益につきましては、コンシューマは110億円の営業利益となりました。時計や電子辞書は引き続き高収益性を維持し、デジタルカメラも改善しました。システムは3億円の営業損失、その他は1億円の営業損失となりました。この結果、調整後の連結合計として営業利益80億円、経常利益73億円、四半期純利益43億円の大幅な増益となりました。

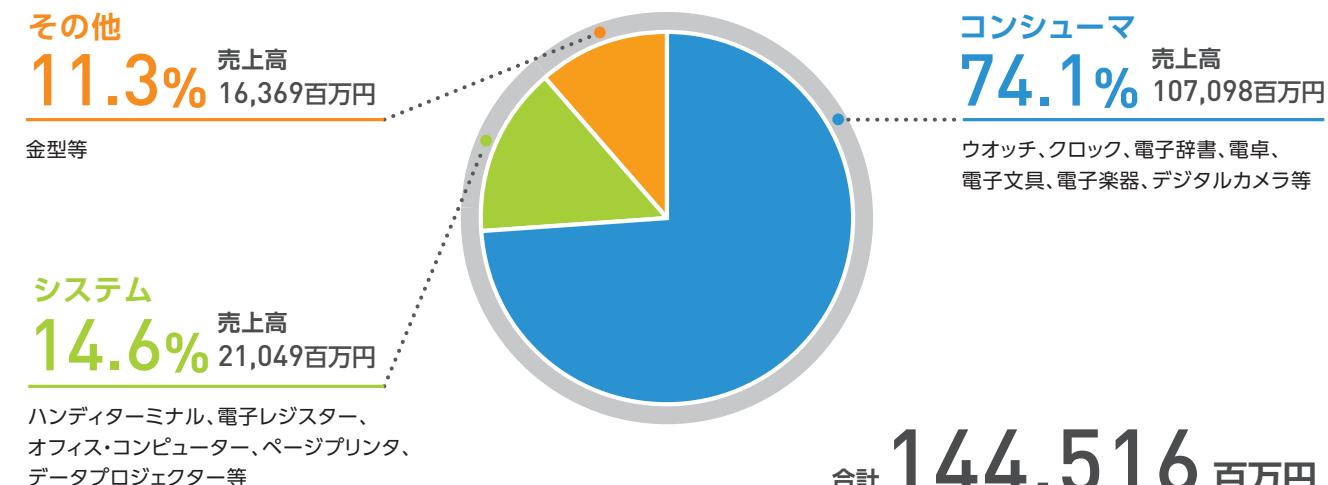
### 業績ハイライト

科目	第2四半期連結累計期間	
	2012年度	2011年度
経営成績		
売上高 (百万円)	144,516	150,202
営業利益 (百万円)	8,066	3,163
経常利益 (百万円)	7,317	2,466
四半期純利益 (百万円)	4,357	907
1株当たり四半期純利益 (円)	16.21	3.37

### 売上高の地域別構成比



### 売上高のセグメント別構成比



### 通期の業績見通し

現時点での2013年3月期の連結業績予想につきましては、前回予想(2012年5月11日公表)に対して変更はありません。

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を活かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組みます。

### 2012年度通期業績見通し(連結)

売上高	3,200億円	(前期比 +6.1%)
営業利益	200億円	(前期比 +120.6%)
経常利益	170億円	(前期比 +143.6%)
当期純利益	100億円	(前期比 +291.2%)

# 要約財務諸表(連結)

## Financial Data

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間 (2012年9月30日現在)	前連結会計年度 (2012年3月31日現在)	科目	当第2四半期連結会計期間 (2012年9月30日現在)	前連結会計年度 (2012年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	226,740	244,022	流動負債	75,640	91,585
現金及び預金	47,673	53,128	支払手形及び買掛金	31,828	49,682
受取手形及び売掛金	46,122	57,923	短期借入金	3,646	3,817
有価証券	44,594	49,861	未払法人税等	2,179	1,914
製品	34,213	29,358	製品保証引当金	840	840
仕掛品	5,751	5,955	その他	37,147	35,332
原材料及び貯蔵品	8,031	10,276	固定負債	123,099	125,373
その他	40,915	38,066	社債	30,212	30,710
貸倒引当金	△ 559	△ 545	新株予約権付社債	250	250
固定資産	118,908	122,190	長期借入金	77,069	77,457
有形固定資産	63,771	62,409	退職給付引当金	2,408	11,295
土地	37,142	37,487	役員退職慰労引当金	1,845	1,842
その他(純額)	26,629	24,922	その他	11,315	3,819
無形固定資産	5,918	5,942	負債合計	198,739	216,958
投資その他の資産	49,219	53,839	(純資産の部)		
投資有価証券	26,016	33,150	株主資本	160,709	160,923
その他	23,227	20,706	資本金	48,592	48,592
貸倒引当金	△ 24	△ 17	資本剰余金	65,703	65,703
			利益剰余金	55,004	55,218
			自己株式	△ 8,590	△ 8,590
			その他の包括利益累計額	△ 14,028	△ 11,918
			その他有価証券評価差額金	△ 354	490
			繰延ヘッジ損益	△ 190	△ 238
			為替換算調整勘定	△ 13,484	△ 12,170
			少数株主持分	228	249
			純資産合計	146,909	149,254
資産合計	345,648	366,212	負債純資産合計	345,648	366,212

### 損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
売上高	144,516	150,202
売上原価	89,537	97,854
販売費及び一般管理費	46,913	49,185
営業利益	8,066	3,163
営業外収益	705	1,020
営業外費用	1,454	1,717
経常利益	7,317	2,466
特別利益	619	135
特別損失	1,239	6,406
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	6,697	△ 3,805
法人税等	2,365	△ 4,739
少数株主損益調整前四半期純利益	4,332	934
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 25	27
四半期純利益	4,357	907

### キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2012年4月1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期 連結累計期間 (2011年4月1日から 2011年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,540	1,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,930	1,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,886	△ 6,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,009	112,904

### 財務指標(連結)

科目	第2四半期連結累計期間	
	2012年度	2011年度
財政状態		
自己資本比率 (%)	42.4	38.3
D/Eレシオ* (倍)	0.76	0.93
その他		
設備投資額 (百万円)	4,177	3,426
減価償却費 (百万円)	2,260	3,197

\*D/Eレシオ=期末有利子負債/期末自己資本

詳細はホームページ「投資家情報サイト」でご覧いただけます。

<http://www.casio.co.jp/ir/>

# 株式情報

## Stock Information

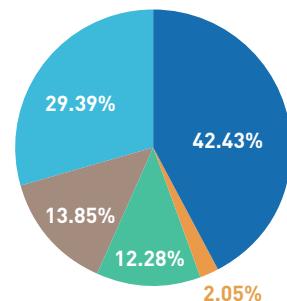
### 株式の状況 (2012年9月30日現在)

発行可能株式総数 471,693,000株  
 発行済株式の総数 279,020,914株  
 株主数 54,318名

### ○ 所有状況

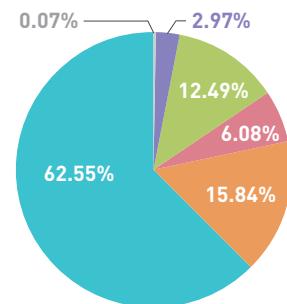
#### 所有者別内訳

- 金融機関 118,388,158株 (株主数 73名)
- 証券会社 5,721,906株 (株主数 40名)
- その他の法人 34,269,620株 (株主数 425名)
- 外国法人等 38,646,562株 (株主数 360名)
- 個人・その他 81,994,668株 (株主数 53,420名)



#### 所有株式数別内訳

- 百株未満 190,250株 (株主数 4,285名)
- 百株以上 8,302,127株 (株主数 31,304名)
- 1千株以上 34,851,462株 (株主数 17,762名)
- 1万株以上 16,966,700株 (株主数 786名)
- 10万株以上 44,194,585株 (株主数 137名)
- 100万株以上 174,515,790株 (株主数 44名)



### 大株主 (2012年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,277	6.05
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,760	5.86
日本生命保険相互会社	13,669	5.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	13,365	4.97
有限会社カシオプロス	10,000	3.72
株式会社三井住友銀行	6,821	2.54
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	6,328	2.35
JUNIPER	4,986	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,570	1.70
三井住友海上火災保険株式会社	4,122	1.53

(注) 持株比率は自己株式(10,170,245株)を控除して計算しています。  
 また、自己株式は上記大株主からは除外しています。

### 株価の推移



# 会社情報

## Company Profile

### 会社概要 (2012年9月30日現在)

商号 カシオ計算機株式会社  
 英文商号 CASIO COMPUTER CO., LTD.  
 本社 東京都渋谷区本町一丁目6番2号  
 TEL: 03-5334-4111 (代表)

設立年月日 1957(昭和32)年6月1日  
 資本金 48,592,025,877円  
 従業員数 2,716名

### 役員 (2012年9月30日現在)

#### 取締役

##### 代表取締役社長

榎尾 和雄\*

##### 代表取締役副社長

榎尾 幸雄\*

##### 専務取締役

村上 文庸\* (コンシューマ事業部長)

##### 常務取締役

高木 明德\* (財務・IR担当)

中村 寛\* (営業本部長)

榎尾 彰\* (営業本部 副本部長)

##### 取締役

高島 進\* (研究開発 兼 環境担当)

武市 浩一\* (総務人事統轄部長)

増田 裕一\* (時事事業部長)

榎尾 和宏\* (DI事業部長)

石川 博一 (社外取締役)

\*印の取締役は執行役員を兼務しています。

#### 監査役

##### 監査役(常勤)

寺尾 康史 (社外監査役)

高須 正

##### 監査役

大徳 宏教 (社外監査役)

#### 執行役員

取締役を兼務する者以外の執行役員は以下の通りです。

- 大埜 修 (生産資材統轄部長)
- 矢澤 篤志 (生産資材統轄部 副統轄部長)
- 持永 信之 (VP事業部長)
- 泉 徹郎 (システム事業部長)
- 守屋 孝司 (システム事業部 副事業部長)
- 中村 均 (営業本部 国内営業統轄部 副統轄部長)
- 榎尾 哲雄 (営業本部 CS統轄部長)
- 沖室 敏治 (営業本部 海外営業統轄部 副統轄部長)
- 外山 秀之 (総務人事統轄部 人事部長)
- 榎尾 隆司 (宣伝部長 兼 株式会社カシオコミュニケーションプレインズ代表取締役社長)
- 中山 仁 (QV事業部長)
- 高野 晋 (財務統轄部長)
- 山岸 俊之 (経営統轄部長)
- 小林 誠 (秘書渉外部長)
- 植原 正幸 (営業本部 戦略統轄部長)
- 伊東 重典 (営業本部 米州地域統轄担当)

## 株主メモ

事業年度  
定時株主総会  
基準日

毎年4月1日から翌年3月31日まで  
毎年6月開催  
定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日(中間配当制度はございません。)  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人  
事務取扱場所  
(郵便物送付先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

☎ 0120-176-417 (受付時間 平日午前9時～午後5時)  
〈※2013年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。〉  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(ホームページ)

単元株式数  
公告の方法

☎ 0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)  
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
100株  
電子公告

下記の当社ホームページに掲載する。  
<http://www.casio.co.jp/ir/>  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない  
事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。

上場証券取引所

東京

## 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

## 特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

## 本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社  
総務人事統轄部 総務部 総務課  
TEL : 03-5334-4845

## 皆様の声をお聞かせください

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6952

いいかぶ

検索



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。  
(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」 TEL : 03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL : info@e-kabunushi.com

CASIO

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

UD  
FONT

